

令和8年1月 生野区行政連絡調整会議議事要旨

1. 日 時 令和8年1月7日（水曜日） 14:00 から 14:30 まで
2. 場 所 生野区役所 502 会議室
3. 出席者 生野区長、関係所属事業所等 17名
4. 議 題
 - (1) 各事業所（署）の連絡事項について
 - (2) その他

5. 議事要旨

【生野警察署】

- ・ 犯罪発生状況（令和7年11月末）、交通事故発生状況（令和7年11月末）について資料配布。
- ・ 特殊詐欺認知件数は大阪府下、生野区内共に発生件数は増えている。被害金額も府下では約113億7775万円、生野区も令和6年の倍以上の約7645万円である。特殊詐欺は手を変え品を変えてくるので、今後も手を緩めず取締っていく。
- ・ 自動車関連犯罪は、車上狙い、部品狙いともに連続で発生したが被疑者の検挙以降は鈍化傾向にあるが全体的に見ると増加している。
- ・ 性犯罪は、生野区の発生認知件数は20件で不同意性交が4件、不同意わいせつが16件である。性犯罪も増加しており取締りを強化していく。
- ・ 交通事故の死者数は、今日の新聞の速報値だが全国で過去最少の2,547人となった。大阪府下は全国ワースト6で死者件数は120件であった。引き続き減少にむけ取組んでいく。
- ・ 生野区は自転車関連事故が多いが令和6年比では減少している。今後も手を緩めず指導に取組む。今年の4月から自転車に関する交通違反が強化されるため広報パンフレット等を活用し地域にも周知する。
- ・ 1月10日の土曜日は110番の日である。生野警察署では、桃谷商店街を中心に11時からキャンペーンを実施し110番に対する広報を行う。今年は区内の中学校に協力をいただき110番に関するポスターを作成していただいた。最優秀作品の生徒さんに1日警察署長として桃谷駅前でお手伝いいただく。

【生野消防署】

- ・ 災害別発生状況、生野区消防ふれあいフェスタについて資料配布。
- ・ 令和7年の火災件数は26件と令和6年比で6件下回った。生野管内は、昔から火災・災害の多い区であったが過去最低の火災件数ではないかと思う。30件を下回り24行政区の中で真ん中ぐらいの順位となる状況である。大阪市内の火災件数は733件で前年比12件増である。内訳として速報値だが、1番はタバコ、2番が電気配線、3番が電気配線類と電気製品でありこれが非常に近年多くなっている。一方で放火件数は減少しており、生野区では防犯カメラの設置や11月の一斉パトロールの実施等地域の方の見守り活動が一定の効果を示しており、生野管内では令和6年は4件あったが令和7年は1件であり、生野警察が防犯カメラをもって捜査いただき連続放火とならなかった。全体の放火件数の順位は参考数値であるが平成29年頃までは1位であったが、令和6年は出火原因の4位、令和7年は出火原因の6位となり大

阪市内全域でも放火件数は減っている。

- ・ 広報紙の 4 ページに電気配線の束配線とモバイルバッテリー等の電気製品火災について動画で見ていただける。この動画は、生野消防署が舍利寺地域の皆さんとプール学院の生徒さんとご協力いただき作成した。実際に束配線やモバイルバッテリーを燃焼させる動画となってるのでご覧いただきたい。
- ・ 生野区消防ふれあいフェスタを 2 月 11 日（水・祝）に舍利寺中央公園で開催する。区民の方にこれは防火防災意識を高めていただき、まずは身近に感じていただくために、特に小さいお子さんに見ていただきたく、パンフレットを幼稚園・保育園・小学校を中心に配布をしている。内容は消防隊訓練、起震車による地震体験、消火器の消火訓練、燃焼実験等となっている。

【生野税務署】

- ・ 確定申告はマイナポータル連携にお任せください、国税の納付はキャッシュレス納付をご利用ください、確定申告ポスター2種類について資料配布。
- ・ 昨年 11 月の国税庁の税を考える週間、納税表彰式、桃谷駅前街頭キャンペーン、小中高生を対象とした税に関する作品募集を実施し、区長・署長には式典等への参加、学校関係者方には保護者との連絡調整等の協力をいただき円滑に実施できた。
- ・ 本年も確定申告の関係で区民ホールの借用、広報板へのポスター掲示等協力をお願いする。確定申告は 2 月 16 日から令和 7 年分確定申告会場の開設を行う。税務行政のデジタル化の推進、納税者の利便性の向上の観点から、自宅からマイナンバーカードを使った申告とキャッシュレス納付を引き続き推進していく。特に税務署が力を入れているのがマイナポータル連携で、申告時に医療費の領収書等の集計が不用、申告書の該当項目に自動的に数字が入る等、格段に利便性が向上するので周知をお願いする。
- ・ 確定申告のポスターは、大阪情報コンピュータ高等専修学校と金光藤蔭高等学校が税に関する作品募集にポスターで応募していただき、優秀作品者として選ばれたものであり掲示をお願いする。

【建設局 田島工営所】

- ・ 放置自転車等撤去実施条項（令和 7 年 11 月～12 月）について資料配付。
- ・ 12 月末の放置自転車撤去の累計は令和 6 年比で 249 台減少した。区民の方が自転車放置はダメだと認識するよう継続して啓発に努めていく。

【建設局 真田山公園事務所】

- ・ 適正化関係（令和 7 年 11 月～12 月分）、緑化普及関係、ひふみ冬号について資料配布。
- ・ 即時撤去区域内の撤去は 0 台、即時撤去区域外は自転車 14 台原付 2 台であった。
- ・ 緑化普及広報紙ひふみ冬号を発行した。
- ・ ボランティア育成講習会は、今年度生野区では全 5 回開催し終了した。受講者は 9 名であった。

【環境局 東部環境事業センター】

- ・ 年末年始はごみの収集が休止のため、今週はごみの量が倍増することから、特別作業としてごみ収集車両や収集回数を増やして対応しているが、収集時間の変更や回収時間が遅くなるなど市民の方に負担をかけているがご理解いただきたい。
- ・ パッカー車の火災が再度あった。ごみ回収に出されたリチュウムイオンバッテリーに圧力がかかり爆発し火災が発生した。すぐに消火し被害もなく済んだが、事業系と思われるリチュウムイオンバッテリーが 10 数個出てきた。排出者を特定し排出指導と注意を行った。環境局管内 10 センターで今年度 7 件の車両火災が起きているが東部環境センター管内で 2 件となっている。環境事業センターでは家庭から出るリチュウムイオンバッテリー等は訪問回収や拠点回収を実施しているので市民からの問合せがあれば案内いただきたい。
- ・ 環境局のごみゼロリーダーとして、生野区では各町会から約 240 名の方をごみの減量に関するリーダーとして 2 年任期で活動していただいている。今回、各連合町会から 1 名程度の参加で 2 月 13 日に施設見学会を実施する。

【都市整備局 生野南部事務所】

- ・ 従来から取り組んでいる密集市街地の整備として、老朽住宅の除却、狭隘道路の拡幅事業等の支援事業を継続して取り組むので協力をお願いする。

【水道局 南部水道センター】

- ・ 欠席

【小学校幹事校長】

- ・ 欠席

【中学校幹事校長】

- ・ 中学校では 12 月 23 日又は 24 日に 2 学期の終業式を終え、大半の中学校は 1 月 8 日が始業式である。今後は私立高校進学相談、私立高校・公立高校受験、卒業式と進んでいく。

【生野区社会福祉協議会】

- ・ 欠席

【企画総務課 庶務担当】

- ・ 特になし。

【地域まちづくり課】

- ・ 特になし。

【地域まちづくり課 安心まちづくり担当】

- ・ 今年度も 2 月 15 日の日曜日に、生野区災害想定訓練を区内一斉の総合訓練として実施する。関係機関にも協力をお願いする。
- ・ 1 月 16 日は大阪市総合防災訓練であり通信等の訓練も含め協力をお願いする。

【地域まちづくり課 地域活性化担当】

- ・ 特になし。

【保健福祉課】

- ・ 特になし。

【企画総務課 区政推進担当】

- ・ 令和 8 年度生野区行政連絡調整会議開催日程案について、区役所会議室の確保ができれば次回会議にお示しする。

次回 令和 8 年 3 月 2 日（月曜日） 14:00 から 生野区役所 502 会議室